

2023年10月24日

報道機関各位

宮城県社会保障推進協議会
宮城県民主医療機関連合会
宮城県保険医協会

「健康保険証廃止に伴う高齢者施設への影響調査」の集計結果について

政府は6月2日の参議院本会議において、来年秋に健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決・成立させました。さらに政府はマイナカード取得をデジタル社会のパスポートと位置づけ、健康保険証廃止に続き、介護保険の被保険者証についても廃止を検討しています。

この度、宮城県社会保障推進協議会、宮城県民主医療機関連合会、宮城県保険医協会の3団体は、県内の介護施設に対して、表記のアンケートを実施したところ、回答した約8割の施設が利用者・入所者の健康保険証・被保険者証を管理しているのに対し、マイナンバーカードの申請（代理）や施設での管理（暗証番号含む）に8割以上が「対応できない」という結果となりました。また、回答した施設の半数以上が来年秋の健康保険証の廃止と、2025年以降の介護保険被保険者証の廃止に反対していることが分かりました。

今回のアンケート結果を踏まえ、政府に対し健康保険証の存続と介護保険被保険者証の廃止撤回を求める要望書（P12）を提出しました。引き続き、現行の健康保険証および介護保険被保険者証の存続を求めていく考えです。

81.4%が利用者・入所者のマイナンバーカードの申請（代理）に「対応できない」

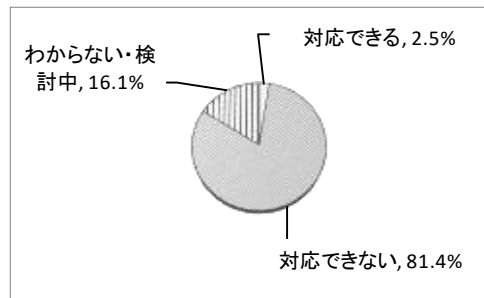
利用者・入所者のマイナンバーカードの管理に「対応できない」は76.3%

回答した118施設のうち、80.5%（95施設）が利用者・入所者の健康保険証を管理していました。また、83.1%（98施設）が利用者・入所者の介護保険被保険者証を管理していました。それに対し、利用者・入所者のマイナンバーカードの申請（代理）について、81.4%（96施設）が「対応できない」、16.1%（19施設）が「わからない・検討中」と回答しました。「対応できない」と回答した施設に理由を複数選択で尋ねたところ、「本人の意思確認ができない」（72施設）が最も多く、次いで「手間・労力がかかり対応できない」（66施設）、「本来業務ではない」（65施設）という結果でした。

暗証番号を含むマイナンバーカードの管理では、76.3%（90施設）が「管理できない」、21.2%（25施設）が「わからない・検討中」と回答しました。「管理できない」と回答した施設に理由を複数選択で尋ねたところ、「カード・暗証番号の紛失時の責任が重い」（83施設）が最も多く、次いで「カード・暗証番号の管理が困難」（80施設）、「不正利用。情報漏洩への懸念」（70施設）という結果でした。

利用者・入所者のマイナンバーカードの申請(代理)について貴施設で対応できますか。

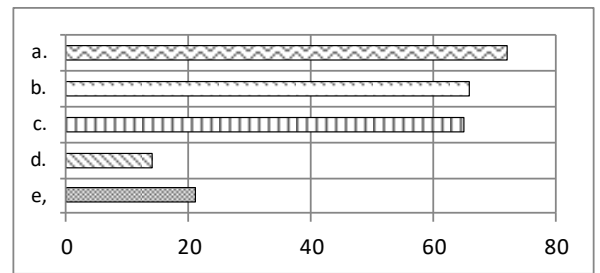
	件数	割合
対応できる	3	2.5%
対応できない	96	81.4%
わからない・検討中	19	16.1%
合計	118	100.0%



「対応できない」とお答えした方にお聞きします。理由をお聞かせください。(複数回答可)

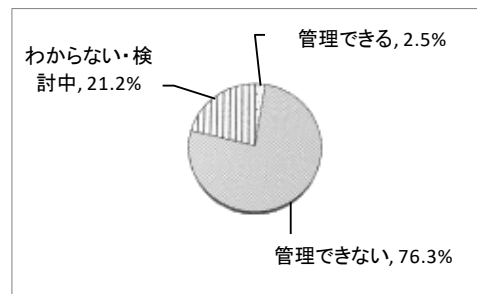
回答 95 件 (うち複数回答 81 件)

	件数	割合(n=95)
a. 本人の意思確認ができない	72	75.8%
b. 手間・労力がかかり対応できない	66	69.5%
c. 本来業務ではない	65	68.4%
d. 行政職員が対応すべき	14	14.7%
e. その他	21	22.1%



利用者・入所者のマイナンバーカードの管理(暗証番号含む)を貴施設で管理できますか。

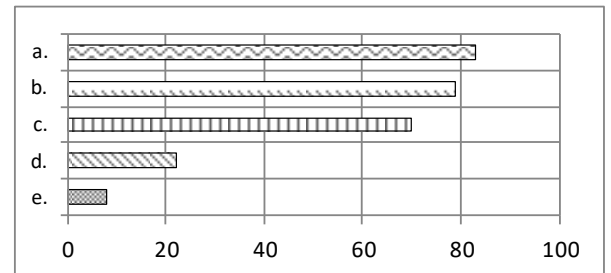
	件数	割合
管理できる	3	2.5%
管理できない	90	76.3%
わからない・検討中	25	21.2%
合計	118	100.0%



「管理できない」とお答えした方にお聞きします。理由をお聞かせください。(複数回答可)

回答 90 件 (うち複数回答 82 件)

	件数	割合(n=90)
a. カード・暗証番号の紛失時の責任が重い	83	92.2%
b. カード・暗証番号の管理が困難	79	87.8%
c. 不正利用、情報漏洩への懸念	70	77.8%
d. 家族の同意が得られない	22	24.4%
e. その他	8	8.9%

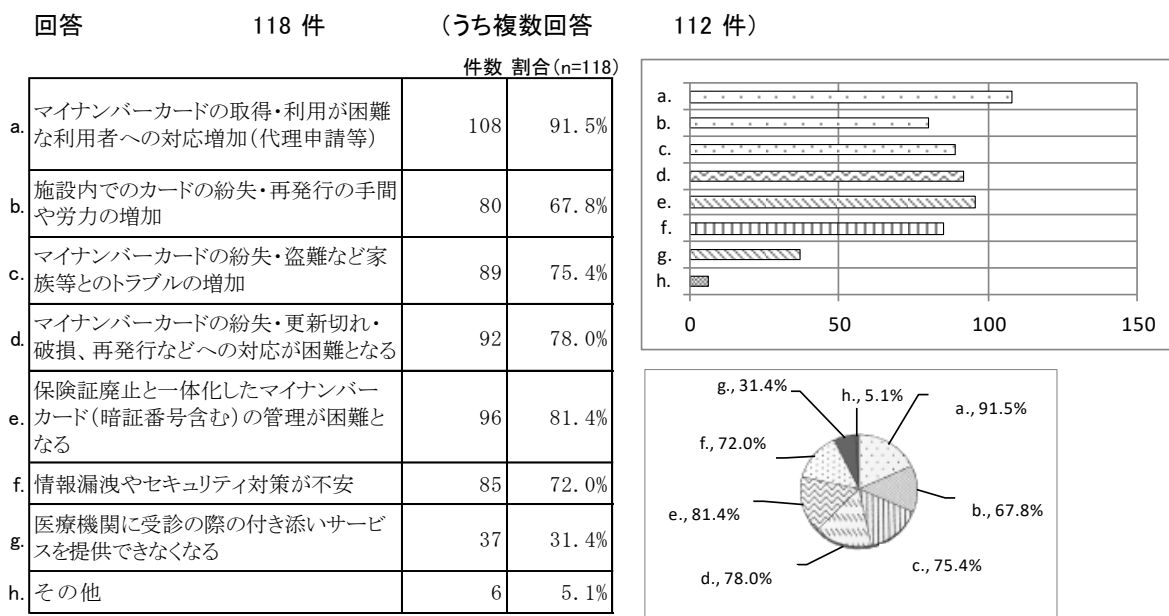


健康保険証の廃止でマイナンバーカードの取得・利用が困難な利用者への対応や利用者本人・家族の負担が増す、紛失・盗難などによる対応やトラブル等を危惧

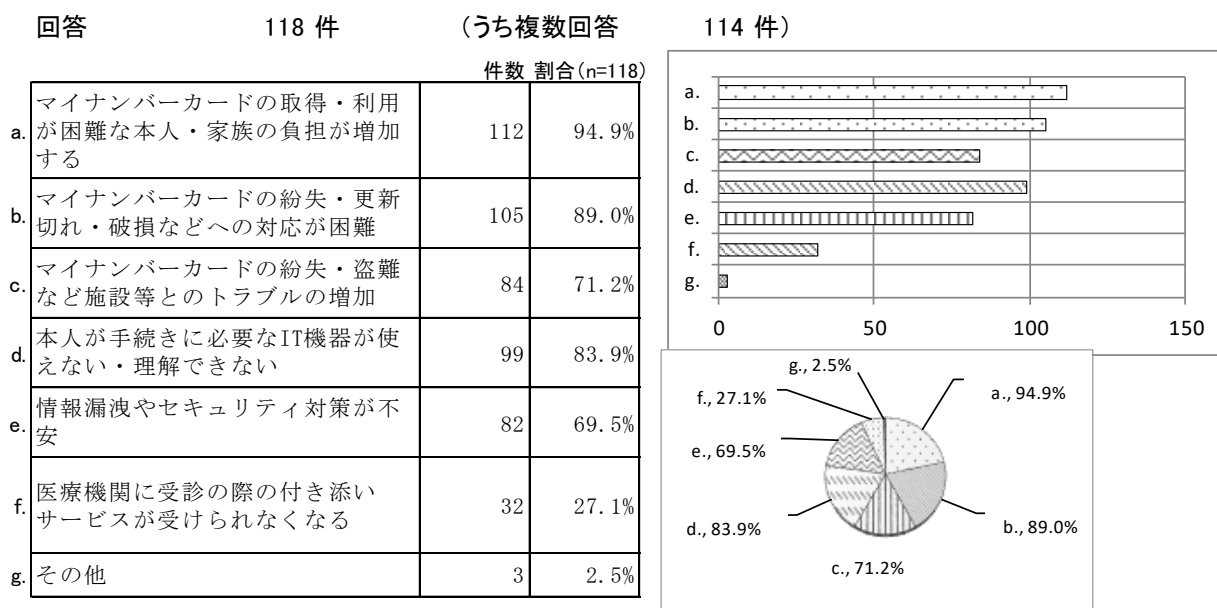
健康保険証廃止による施設への影響・危惧を複数選択で尋ねる設問では、「マイナンバーカードの取得・利用が困難な利用者への対応増加（代理申請等）」が108施設（91.5%）と最も多く、次いで「保険証廃止と一体化したマイナンバーカード（暗証番号含む）の管理が困難となる」96施設（81.4%）、「マイナンバーカードの紛失・盗難など家族等とのトラブルの増加」89施設（75.4%）という結果でした。

健康保険証廃止による利用者・家族への影響を複数選択で尋ねる設問では、「マイナンバーカードの取得・利用が困難な本人・家族の負担が増加する」が112施設（94.9%）と最も多く、次いで「マイナンバーカードの紛失・更新切れ・破損などへの対応が困難」105施設（89.0%）、「本人が手続きに必要なIT機器が使えない・理解できない」99施設（83.9%）という結果でした。

健康保険証廃止による施設への影響・危惧を教えてください。（複数回答可）



健康保険証廃止による利用者・家族への影響を教えてください。（複数回答可）

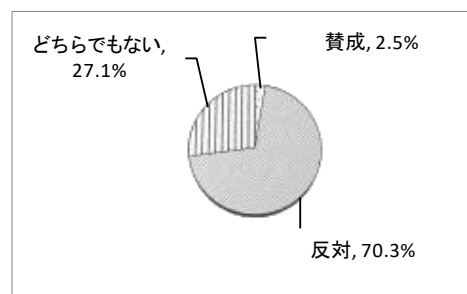


現行の健康保険証廃止に 70.3%が「反対」、介護保険被保険者証廃止は 68.6%が「反対」

2024 年秋に現行の健康保険証を廃止しマイナ保険証に一本化することには、70.3%（83 施設）が「反対」と回答しました。また、2025 年以降に介護保険被保険者証の廃止を検討するとの政府方針には、68.6%（81 施設）が「反対」という結果でした。

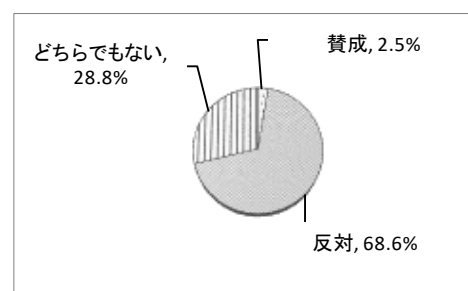
政府は2024年秋に現行の健康保険証を廃止しマイナ保険証に一本化する方針です。健康保険証の廃止についてどのようにお考えですか。

	件数	割合
賛成	3	2.5%
反対	83	70.3%
どちらでもない	32	27.1%
合計	118	100.0%



政府は2025年以降に介護保険の被保険者証も廃止を検討する方針を示しています。介護保険被保険者証の廃止についてどのようにお考えですか。

	件数	割合
賛成	3	2.5%
反対	81	68.6%
どちらでもない	34	28.8%
合計	118	100.0%



自由記載欄には保険証廃止に反対や不安の声が多く寄せられる

自由記載欄には、以下のような健康保険証廃止に対する反対や不安の声が多く寄せられました。

- ・ 現行のまま行えば、トラブルの増加につながる。政府の都合だけで、一本化に進んでいるようで、反対である。
- ・ 入所の方が現実的にマイナンバーカードを利用できるかどうか。認知症がある、身体能力が低下し、自分のことが全く出来ないなど、自分で自己管理が出来ない方については、マイナンバーカードの利用は不可能に近く、年齢や疾患など条件をつけての発行にした方がいいのではないかと思う。施設でこれ以上の負担が増えることは、離職・介護人材不足に拍車をかけるだけではないかと思う。
- ・ 高齢者施設のため、本人は出来ません。ご家族様も全員の方が協力的ではないので、行政が施設に出向き対応する等の配慮は必要ではないかと考えます。
- ・ 施設でマイナンバーを管理する場合の指針を決めてほしい。トラブルがあった場合の相談窓口を作ってほしい。
- ・ 健康保険証も介護保険証も問題なく現在利用できているのに、トラブルやマイナスの影響が多く予想される、マイナンバーカードに統一する必要性が全くわからない。

- ・マイナンバーカードの代理申請、更新手続きについて施設での対応は困難であり、現状の取得方法では負担が大きい。家族の方々も高齢者が多いので協力を得られないと思われる。
- ・例えば、コロナが第5類に変更となりましたが、施設では感染しないよう、また拡大させないよう慎重を期することに変わりはありません。普通の風邪と同様の扱いにはなかなかできない現状です。保険証も取扱注意ではありますが、これがマイナンバーカードとなると、さらに慎重な取り扱いを要することとなります。取り扱いの規制を著しく緩和できれば利用拡大につながるかと思えます。しかし、多くの個人情報が入っているカードでは難しいと思えます。取り扱いの責任や管理方法等が利用拡大の障害になっていると思えます。
- ・現在のような進め方をするには説明不足。理解も環境も整わないのに賛成を得る事は難しいのではないかと。まして施設に入る高齢者は、身寄りのない方も増えている。このことについて理解も関心もないのが現状。後見人でもない施設職員に管理させることは職域を超えている。
- ・現在の紙ベースの健康保険証を残してもらいたい。そうすれば「健康保険証」「介護保険被保険者証」を施設で預かることができ、病院受診の際の手間が省けると思えます。施設と家族双方にメリットがある。

調査期間 2023年9月4日(月)～2023年9月20日(水)

回答件数 118件 回収率 35.2%

調査方法 9月4日に、健康保険証を施設で管理しているケースが多いことが予想される県内の335施設(介護老人福祉施設:162、介護老人保健施設:96、特定施設入居者生活介護:73、介護医療院:4)にアンケート用紙を郵送した。回答はファックスまたはWebフォームで返送いただき、回収した。

※詳細はP6～11の集計資料を参照ください。

この件に関する問い合わせ先 宮城県保険医協会事務局
 担当 菅 良輔
 仙台市青葉区本町2-1-29-4F
 TEL022-265-1667 FAX022-265-0576

「健康保険証廃止に伴う高齢者施設への影響調査」集計

調査の目的

「2024年秋に健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化する」「2025年以降に介護保険被保険者証の廃止を検討する」との政府方針に対して、県内介護施設の見解や要望の把握。

調査期間

2023年9月4日（月）～2023年9月20日（水）

調査対象

健康保険証を施設で管理しているケースが多いことが予想される以下の335施設を対象とした。

	件数
介護老人福祉施設	162
介護老人保健施設	96
特定施設入居者生活介護	73
介護医療院	4
合計	335

アンケートの形式

9月4日（月）に上記の335施設にアンケート用紙を郵送した。回答はファックスまたはWebフォームで返送いただき、回収した。

回答施設数

118 施設/335施設

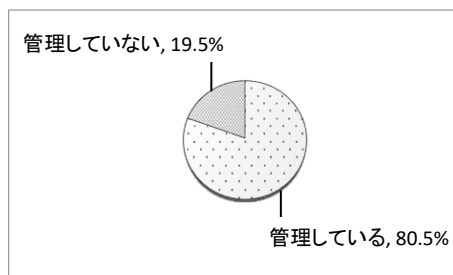
回収率

35.2%

集計

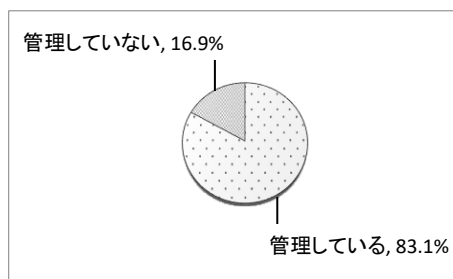
【問1】利用者・入所者の健康保険証を貴施設で管理していますか。

	件数	割合
管理している	95	80.5%
管理していない	23	19.5%
合計	118	100.0%



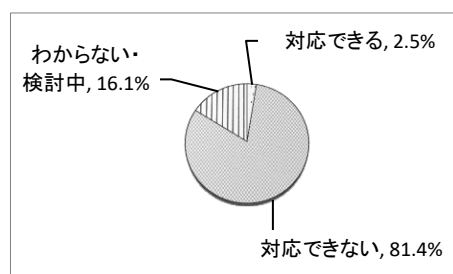
【問2】利用者・入所者の介護保険の被保険者証を貴施設で管理していますか。

	件数	割合
管理している	98	83.1%
管理していない	20	16.9%
合計	118	100.0%



【問3】利用者・入所者のマイナンバーカードの申請(代理)について貴施設で対応できますか。

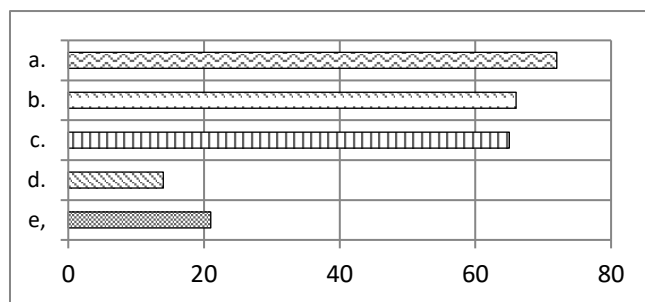
	件数	割合
対応できる	3	2.5%
対応できない	96	81.4%
わからない・検討中	19	16.1%
合計	118	100.0%



【問4】「問3」で「対応できない」とお答えした方にお聞きします。理由をお聞かせください。(複数回答可)

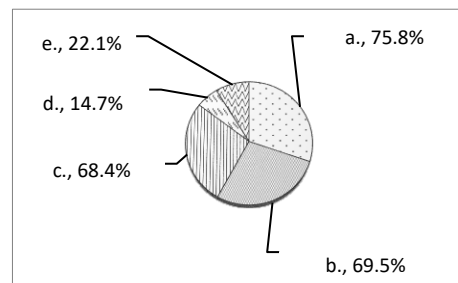
回答 95 件 (うち複数回答 81 件)

	件数	割合 (n=95)
a. 本人の意思確認ができない	72	75.8%
b. 手間・労力がかかり対応できない	66	69.5%
c. 本来業務ではない	65	68.4%
d. 行政職員が対応すべき	14	14.7%
e. その他	21	22.1%



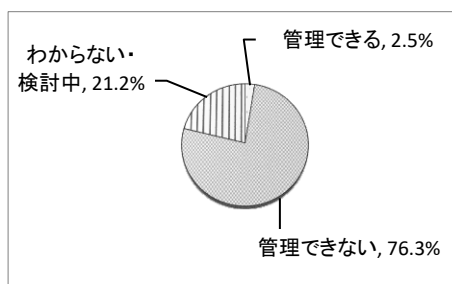
「その他」の記述

1	本来、家族が行うべき。
2	写真の条件をクリアできないことがある。
3	写真など手間。
4	ご家族にお願いしたい。
5	家族にて申請すべき。
6	個人情報の管理が難しい。
7	家族が居るので家族が対応すべきもの。
8	家族の意思にて対応している為。
9	個人情報に関する事なので、代理人(家族)に対応してもらっている。
10	本人を窓口までお連れできない。ADLが低い方が多く入所している。
11	パスワード等、個人情報に関わる内容だから。
12	個人情報であり、施設の対応というよりも家族様対応の方が望ましいと考える。
13	何か確認することがあれば家族なので直接家族にお願いしている。
14	現在はご家族様申請としております。
15	現状、家族が対応している。
16	規則として取り扱いできない。
17	身元引受人等親族が手続き。
18	代理申請が速やかに手続きできるか、すべてオンライン上での手続きで可能であれば検討余地はあるが、職員が役所に行って申請して受理まで待機するといったことが頻度的に多くなり、職員の業務に差し障るため。
19	本人様が体力的に厳しいと思う。
20	介護が必要な高齢者でカードの取得が難しい人でも、保険診療を受けられるようにと「資格確認証」を発行してもらえるとあるが、現実的に施設対応はできない。
21	施設職員が出来ないケースあり。暗証番号決定や管理等。



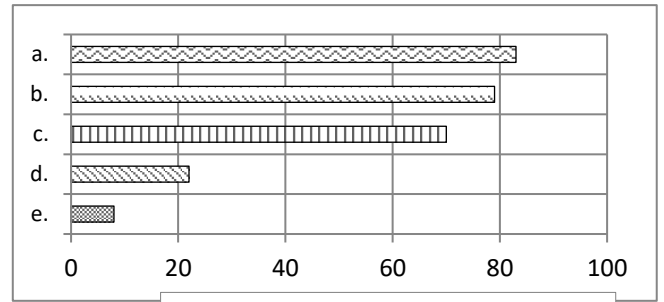
【問5】利用者・入所者のマイナンバーカードの管理(暗証番号含む)を貴施設で管理できますか。

	件数	割合
管理できる	3	2.5%
管理できない	90	76.3%
わからない・検討中	25	21.2%
合計	合計	118
		100.0%



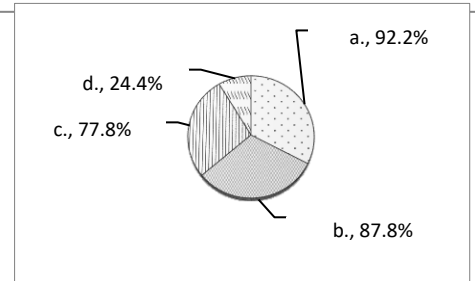
【問6】「問5」で「管理できない」とお答えした方にお聞きします。理由をお聞かせください。(複数回答可)

回答	90 件	(うち複数回答 件数 割合 (n=90))	
a. カード・暗証番号の紛失時の責任が重い	83	92.2%	
b. カード・暗証番号の管理が困難	79	87.8%	
c. 不正利用、情報漏洩への懸念	70	77.8%	
d. 家族の同意が得られない	22	24.4%	
e. その他	8	8.9%	



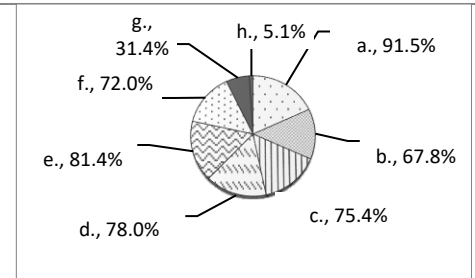
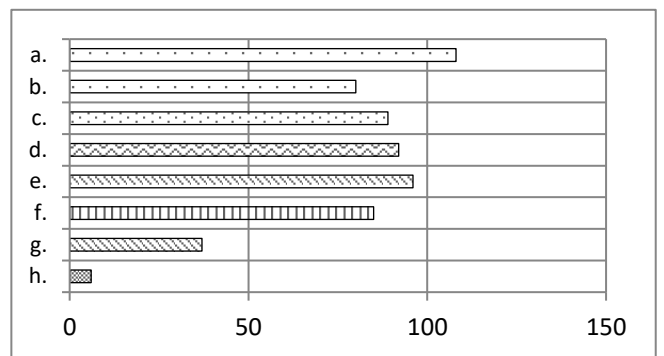
「その他」の記述

- 1 貴重品の管理はしない。
- 2 家族が居るので家族が対応すべきもの。
- 3 施設の本来の業務とは異なるものではないかと考えられる。
- 4 マイナンバーカードの使用頻度が少ない。規定等の変更が必要。
- 5 家族が使用する場合の受け渡しにかかる業務が困難。
- 6 各々の更新時期まで管理不可能。担当職員の心理負担大きい。
- 7 事務的な管理だけでなく、不特定多数のスタッフが付き添う通院時等、マイナンバーカードの重大さに対して、現実的ではないため。
- 8 個人情報満載のカードをそもそも他人が持っていていいものか。



【問7】健康保険証廃止による施設への影響・危惧を教えてください。(複数回答可)

回答	118 件	(うち複数回答 件数 割合 (n=118))	
a. マイナンバーカードの取得・利用が困難な利用者への対応増加(代理申請等)	108	91.5%	
b. 施設内でのカードの紛失・再発行の手間や労力の増加	80	67.8%	
c. マイナンバーカードの紛失・盗難など家族等とのトラブルの増加	89	75.4%	
d. マイナンバーカードの紛失・更新切れ・破損、再発行などへの対応が困難となる	92	78.0%	
e. 保険証廃止と一体化したマイナンバーカード(暗証番号含む)の管理が困難となる	96	81.4%	
f. 情報漏洩やセキュリティ対策が不安	85	72.0%	
g. 医療機関に受診の際の付き添いサービスを提供できなくなる	37	31.4%	
h. その他	6	5.1%	



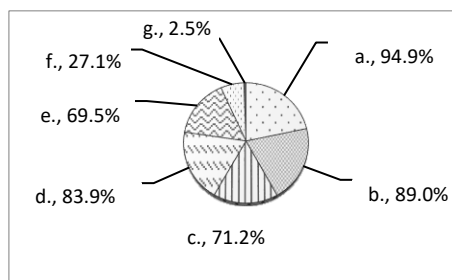
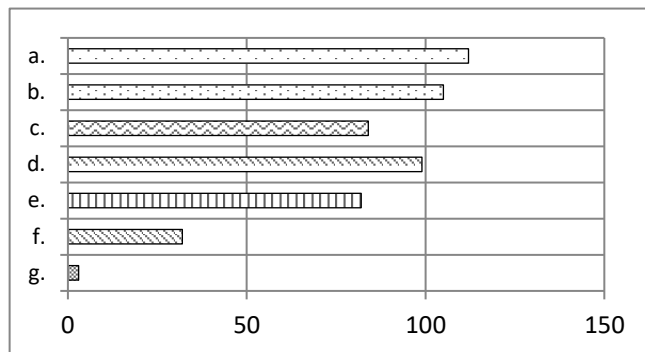
「その他」の記述

- 1 読み取り機の設置負担や不具合。
- 2 入居前の取得状況も確認困難な場合が想定できる。その確認だけでも負担。
- 3 そもそも施設における管理、活用のマニュアル等が示されていないため、現時点でのコメントは難しい。
- 4 受診時に家族への対応依頼を毎回お願いしなくてはならない。
- 5 マイナンバーカードを家族が管理している場合、医療機関への受診が困難となる。
- 6 どのような影響が出るか想像できない。

【問8】健康保険証廃止による利用者・家族への影響を教えてください。(複数回答可)

回答 118 件 (うち複数回答 114 件)

	件数	割合 (n=118)
a. マイナンバーカードの取得・利用が困難な本人・家族の負担が増加する	112	94.9%
b. マイナンバーカードの紛失・更新切れ・破損などへの対応が困難	105	89.0%
c. マイナンバーカードの紛失・盗難など施設等とのトラブルの増加	84	71.2%
d. 本人が手続きに必要なIT機器が使えない・理解できない	99	83.9%
e. 情報漏洩やセキュリティ対策が不安	82	69.5%
f. 医療機関に受診の際の付き添いサービスが受けられなくなる	32	27.1%
g. その他	3	2.5%

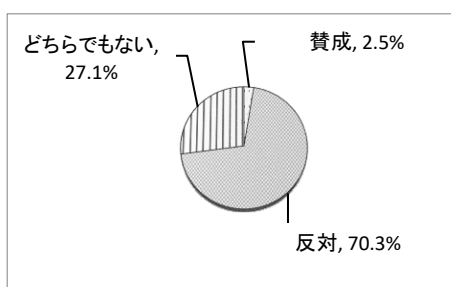


「その他」の記述

- 1 そもそも、施設における管理マニュアル等の整備も進んでいない。厚労相からの通知は具体性が低く、老協等でもこれから施設管理マニュアルを作成する流れになっているため、現時点での可否の判断は難しい部分がある。
- 2 受診時に毎回付き添わなければならない。

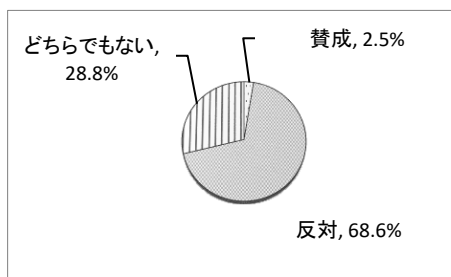
【問9】政府は2024年秋に現行の健康保険証を廃止しマイナ保険証に一本化する方針です。健康保険証の廃止についてどのようにお考えですか。

	件数	割合
賛成	3	2.5%
反対	83	70.3%
どちらでもない	32	27.1%
合計	118	100.0%



【問10】政府は2025年以降に介護保険の被保険者証も廃止を検討する方針を示しています。介護保険被保険者証の廃止についてどのようにお考えですか。

	件数	割合
賛成	3	2.5%
反対	81	68.6%
どちらでもない	34	28.8%
合計	118	100.0%



【問11】健康保険証廃止やマイナンバーカードの利用拡大に対するご意見・要望等をご記入ください。

件数 54 件

1	現行のまま行えば、トラブルの増加につながる。政府の都合だけで、一本化に進んでいるようで、反対である。
2	マイナンバーカードを国民に一律配付もしくは、行政の担当者が、各施設等を訪問して利用者と思意確認を取りながら申請補助をすると現行の保険証を廃止しても良いかと思います。
3	現状では入居者がマイナンバーカードを作れない方が多く、作る場合には大きな問題となる。また、すでに作っている方がいたとしても、家族管理であるため、把握も困難である。
4	・入所されている方の診察はDr.の往診になるが、顔認証のカードリーダーを病院から持ち出すことは不可能。となると、どのように保険証情報を読み込むのか？現実的には難しい。・施設としてはマイナカードと暗証番号を保管し、万が一、情報漏洩等起きたら、一気に何百人の情報が漏れる可能性もあるため、新しいセキュリティ対策を導入しなければならない。費用面でもそれはできない。
5	マイナンバーカードに口座が紐付けされていると、施設での管理はできません。
6	入所の方が現実的にマイナンバーカードを利用できるかどうか。認知症がある、身体能力が低下し、自分のことが全く出来ないなど、自分で自己管理が出来ない方については、マイナンバーカードの利用は不可能に近く、年齢や疾患など条件をつけての発行にした方がいいのではないかと思う。施設でこれ以上の負担が増えることは、離職・介護人材不足に拍車をかけるのではないかと思う。
7	高齢者は例外にすべき。
8	国の方針には従いますが、個人情報登録ミスが相次いで確認されており、保険証までマイナカードへ移行し、トラブルが起きた場合、受診ができない等の弊害が懸念される。業務が滞ることが考えられ、また、家族とのトラブルにつながる。
9	施設側の負担増加をどれだけ理解されているか疑問でしかないです。実務側としてシンプルであってほしい。
10	健康保険証については、高齢者施設に入居中の方などに対する特例的な処置の検討をお願いしたい。全てに対応するマイナンバーではなく、医療や介護に特化したものなど…。
11	健康保険証の廃止とマイナ保険証への移行となりますと、ご家族が遠方やご高齢で理解が難しい方の代理申請を行う事が必須になると考えます。現状の年更新の後期高齢者医療被保険者証でさえ、遠方のご家族や理解できない高齢のご家族から提出や回収に時間を要している状況ですが、移行する事により更に時間と労力がかかる事となると考えます。なお、昨今拘りや様々な考え方のご家族が増えてきている実情を鑑みますと、暗証番号の管理はトラブルの元となる為、施設では管理を行いたくないのが本音です。
12	従来の上までお願いしたい。
13	高齢者施設のため、本人は出来ません。ご家族様も全員の方が協力的ではないので、行政が施設に出向き対応する等の配慮は必要ではないかと考えます。
14	入所者様自ら対応する事は、ほとんど無理な状況で、その家族も高齢のケースが多い現状では困難な部分しか想像できない。
15	もう少し時間をかけて下さい。
16	効率を求めるより、安全(国民の)を図るべきと考えます。
17	・施設でマイナンバーを管理する場合の指針を決めてほしい。・トラブルがあった場合の相談窓口を作ってほしい。
18	再発行を可能にすること。
19	具体的なイメージがまだできない。ご家族も賛成・反対に意見しても、方針に合わせることはできない。
20	マイナンバーカードをどのような場面で使用していくのが良いのか、把握しきれないです。
21	マイナンバーカードの管理を行える程の業務に余裕がない。
22	現在、保険証類の預かりはしていないが、家族の代わりに付き添いを行う事が多い。暗証番号を施設側で把握して良いのか、カードを預かって良いのか、判断に困る。入居者様がスムーズに通院できる方法があればいいが。
23	健康保険証も介護保険証も問題なく現在利用できているのに、トラブルやマイナスの影響が多く予想される、マイナンバーカードに統一する必要性が全くわからない。
24	高齢者の方は、施設に入所されている方も沢山いらっしゃると思うので、出来れば今までと同じように保険証の発行はしていただき、マイナンバーカードについては、選択制で取得しても構わないと思う。
25	ニュースでマイナンバーカードのトラブルを見ると、トラブルが起きた時の対応を家族や施設職員が出来かねるものがあると思われま。現行で安定しているものに対して、無理に変えなくて良いと思いますし、カードにトラブルがあった場合、介護保、健康保すべて止まってしまう可能性があり、心配です。
26	マイナンバーカードの代理申請、更新手続きについて施設での対応は困難であり、現状の取得方法では負担が大きい。家族の方々も高齢者が多いので協力を得られないと思われる。
27	個人情報保護の対策と国民への周知、説明等が必要だと思う。高齢者への周知は容易ではなく、トラブルや事件等に繋がる可能性も否定できない。

28	保険証を廃止し、カードを利用した際の安全性が確保できるようになれば、徐々に拡大するとは思われるが、施設の業務というよりは家族様の対応が相応しいのではないかと考える。
29	例えば、コロナが第5類に変更となりましたが、施設では感染しないよう、また拡大させないよう慎重を期することには変わりはありません。普通の風邪と同様の扱いにはなかなかできない現状です。保険証も取扱注意ではありますが、これがマイナンバーカードとなると、さらに慎重な取り扱いを要することとなります。取り扱いの規制を著しく緩和できれば利用拡大につながるかと思えます。しかし、多くの個人情報が入っているカードでは難しいと思えます。取り扱いの責任や管理方法等が利用拡大の障害になっていると思えます。
30	問7、8にある危惧が国に伝わってほしい。
31	高齢者に関してはメリットが少ない。
32	マイナンバーカードに対していろいろな問題があるので、検討を重ねることでスムーズに運用出来るのではないかと。
33	行政と医療機関との体制整備を優先していただきたいと思えます。
34	施設の業務がスムーズに進まなくなるなど大変な事が多くなる。
35	施設入居者においては、今まで通りの被保険者証でよろしいと思えます。
36	もう少し全体的な議論が必要と考えます。
37	現在のような進め方をするには説明不足。理解も環境も整わないのに賛成を得る事は難しいのではないかと。まして施設に入る高齢者は身寄りのない方も増えている。このことについて理解も関心もないのが現状。後見人でもない施設職員に管理させることは職域を超えている。
38	本人がマイナンバーカードを取得、管理出来ない場合は発行すべきではない。他人が行うべきでもない。本人が取得できない場合に限り資格者証や保険証の継続使用を行うべきと考えます。
39	マイナンバーカードの管理、使用が困難な方への配慮が必要。
40	個人情報保護の管理、マイナンバーカードの申請など【問7】【問8】の項目全てに不安を抱えることになると思われ、関係職種より、危惧、影響の声があがりました。
41	施設での管理について、規約等ひな型等周知してほしい。
42	マイナンバーカードの幅広い活用の方向性については賛成の立場です。ただ、施設管理等については現時点では難しいと思えますし、現状のままでは拒否的な反応が多くなることにも理解ができます。そのため、施設管理用のマニュアルや指針等を早期に示すべきと思えます。その上で管理が行えるか、難しいか、次期尚早なのか、ブラッシュアップをした上で管理が可能になるか判断したいです。
43	受診時のデータが集約され、円滑に情報共有されることは期待しているが、現在の手続き方法や活用時の暗証番号の管理、本人確認や代理人確認などの手間を考えると、もっと時間をかけ、実態に合った方法を考えることが好ましい。本人確認の認証が理解出来ない方への対応、家族以外の同行者の確認などが具体的方向性が示されないまま、拙速に進めることは施策促進の弊害になっている。
44	申請の手続きなどが、役所に行かなくても全て行え、ペーパーレスになるならいいと思う。マイナンバーのみで、介護ソフトへのデータ入力が行え、簡素化が図れば、労務時間の短縮になる。施設への申込み状況など、毎年アンケートで答えていたものも無くなれば、本来の業務に集中できる。
45	マイナンバーカードの管理業務を施設で行うことについては困難と考える。現在医療機関で利用しているオンラインでの資格確認システムが、介護保険まで対応できるのであれば、廃止されたとしても施設側で資格確認が可能のため、問題ないかと考えるが、外部への情報提供(受診等)の際に、どのように得た情報を提示して良いかについての代替案が無ければ難しい。保険証についても内容をコピーまたはスキャンを行い保管しており、原本は家族対応のケースが多いため、マイナンバーカードを施設で預かることは、現状は管理体制が構築できていないため難しい。
46	個人的には管理がしやすいので一本化は賛成である。介護保険証も健康保険証もしているため、マイナンバーカード自体の管理は変わりはないと思うが、新規のマイナンバーカード作成、更新、再発行が本人代理として施設単体のできるのであればまだよいが、発行までの手間を考えると施設利用者全員分を管理していくことに困難さはある。暗証番号の管理も入ってくるので施設としても検討が必要。
47	実際のところ普及して利用拡大している実感がないので何とも言えない。
48	国の何がなんでも財産を含めた国民の情報を「一括管理」しようとする姿勢が気に食わない。この一大事を充分な国会審議もしないで強行することに危機感を覚える。具体的な問題点はアンケートのとおり。担当職員に、このままの待遇でこれ以上業務を強いることはできない。
49	問9、問10に対しての反対理由は、施設でマイナンバーカードの管理をしない場合、各保険証は残して欲しいため。
50	全国民が理解して、簡単にできなければ意味がないのでは？行政で対応して欲しい。
51	施設申し込み状況の把握、介護保険手続き(更新など)の簡素化(行政へ行かなくても可能になる)。
52	現在の紙ベースの健康保険証残してもらいたい。そうすれば「健康保険証」「介護保険被保険者証」を施設で預かることができ、病院受診の際の手間が省けると思えます。施設と家族双方にメリットがあります。
53	保険証を廃止した場合の確認方法を明確にしてほしい。
54	施設での管理が簡単であれば良いと思えます。管理・申請・住所変更等、時間と労力がかかりすぎで大変です。よく検討して頂きたいと思えます(顔写真付きの証明書が必要となり、手間がかかる)。個人情報を管理する事は、難しいと思われれます。法律を決める際には、施設入所者の事も視野に入れて頂きたいと思えます。

2023年10月20日

内閣総理大臣 岸田 文雄 様
厚生労働大臣 武見 敬三 様
総務大臣 鈴木 淳司 様
デジタル大臣 河野 太郎 様

宮城県社会保障推進協議会会長 岩倉政城
宮城県民主医療機関連合会会長 宮沼弘明
宮城県保険医協会理事長 井上博之

現行の健康保険証の存続と介護保険被保険者証廃止の撤回を求めます

政府は6月2日の参議院本会議において、来年秋に健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決・成立させました。しかし、短い国会審議の中でも保険証廃止の問題点は浮き彫りになり、成立後もマイナンバーカードをめぐるトラブルが相次いでいます。

政府は医療・介護のDX推進は、患者の利便性が向上するとともに、質の高い医療・介護が実現すると強調し、マイナカード取得をデジタル社会のパスポートと位置づけ、健康保険証廃止に続き、介護保険の被保険者証についても廃止を検討しています。

宮城県社会保障推進協議会、宮城県民主医療機関連合会、宮城県保険医協会が共同で県内335の介護施設におこなった調査（調査期間：2023年9/4～9/20、回答数：118施設）では、回答した約8割の施設が利用者・入所者の健康保険証・被保険者証を管理しているのに対し、マイナンバーカードの申請（代理）や施設での管理（暗証番号含む）に8割以上が「対応できない」という結果となりました。また、回答した施設の半数以上が来年秋の健康保険証の廃止と、2025年以降の介護保険被保険者証の廃止に反対しています。

自由記載欄では、「現行のままではトラブルの増加につながる。政府の都合だけで、一本化に進んでいるようで反対」「自分で自己管理が出来ない入所者については、マイナンバーカードの利用は不可能に近く、年齢や疾患など条件をつけての発行にした方がいいのではないか」「施設でこれ以上の負担が増えることは、離職・介護人材不足に拍車をかけるだけではないか」「健康保険証も介護保険証も問題なく利用できているのに、トラブルやマイナスの影響が多く予想される、マイナンバーカードに統一する必要性が全くわからない」など、健康保険証と介護保険被保険者証の廃止に対する不安や反対の声が多数寄せられました。

このまま健康保険証の廃止が強行されれば、利用者・入所者は医療へのアクセスに困難を抱えることになり、現場は大混乱に陥ります。宮城県社会保障推進協議会、宮城県民主医療機関連合会、宮城県保険医協会は、施設利用者・入所者が安全・安心の医療、介護が受けられるよう、以下の事項を求めます。

記

一、現行の健康保険証の廃止を中止し、存続させること。

一、2025年以降、介護保険被保険者証廃止を検討するとの方針を撤回すること。

【問 7】健康保険証廃止による施設への影響・危惧を教えてください。(複数回答可)

- マイナンバーカードの取得・利用が困難な利用者への対応増加 (代理申請等)
- 施設内でのカードの紛失・再発行の手間や労力の増加
- マイナンバーカードの紛失・盗難など家族等とのトラブルの増加
- マイナンバーカードの紛失・更新切れ・破損、再発行などへの対応が困難となる
- 保険証廃止と一体化したマイナンバーカード (暗証番号含む) の管理が困難となる
- 情報漏洩やセキュリティ対策が不安
- 医療機関に受診の際の付き添いサービスを提供できなくなる
- その他 ()

【問 8】健康保険証廃止による利用者・家族への影響を教えてください。(複数回答可)

- マイナンバーカードの取得・利用が困難な本人・家族の負担が増加する
- マイナンバーカードの紛失・更新切れ・破損などへの対応が困難
- マイナンバーカードの紛失・盗難など施設等とのトラブルの増加
- 本人が手続きに必要な IT 機器が使えない・理解できない
- 情報漏洩やセキュリティ対策が不安
- 医療機関に受診の際の付き添いサービスが受けられなくなる
- その他 ()

【問 9】政府は 2024 年秋に現行の健康保険証を廃止しマイナ保険証に一本化する方針です。健康保険証の廃止についてどのようにお考えですか。

- 賛成
- 反対
- どちらでもない

【問 10】政府は 2025 年以降に介護保険の被保険者証も廃止を検討する方針を示しています。介護保険被保険者証の廃止についてどのようにお考えですか。

- 賛成
- 反対
- どちらでもない

【問 11】健康保険証廃止やマイナンバーカードの利用拡大に対するご意見・要望等をご記入ください。

ご協力ありがとうございました。